



# 目 次

## 序文

## 第1部

1. 総論 .....	1
1.1 はじめに .....	1
1.2 科学技術情報活動と標準化 .....	2
1.2.1 科学技術情報の生産 .....	2
1.2.2 情報サービス .....	5
1.2.3 情報関係の国際的活動 .....	8
1.3 国内外の標準化活動 .....	8
1.3.1 情報活動における情報化 .....	8
1.3.2 国際標準化機構 .....	9
1.3.3 日本工業規格 (JIS) .....	10
1.3.4 NIST と標準化 .....	10
1.4 SIST 15年の歩み .....	14
1.4.1 科学技術情報流通技術基準検討会の発足 .....	14
1.4.2 基準案の策定 .....	16
1.4.3 SIST 事業への JICST の協力 .....	17
1.4.4 「基準案」から「基準」へ .....	18
1.4.5 SIST 制定の仕組み .....	19
1.5 SIST 普及活動とその反響 .....	21
2. 論文執筆に関する基準 (SIST 07, 08, 09) .....	25
2.1 基準制定の経緯 .....	25
2.2 SIST 07, 08, 09 の各基準の特徴と相互の関係 .....	32
2.2.1 科学技術情報の形成並びに提供に必要な基準 .....	32
2.2.2 基準整備の背景 .....	32
2.2.3 SIST 07, 08, 09 の相互の関係と必要性 .....	34
2.3 SIST 07 「学術雑誌の構成とその要素」 .....	36

2.4	SIST 08「学術論文の構成とその要素」	37
2.5	SIST 09「科学技術レポートの様式」	38
3.	書誌要素の記述法に関する基準 (SIST 01, 02, 05, 06)	39
3.1	基準制定の経緯	39
3.2	SIST 01, 02, 05, 06 の特徴と各 SIST の関係	40
3.3	SIST 01「抄録作成」	41
3.4	SIST 02「参照文献の書き方」	43
3.5	SIST 05「雑誌名の略記」	45
3.6	SIST 06「機関名の表記」	46
4.	機械可読情報交換に関する基準 (SIST 03, 04, 10)	49
4.1	基準制定の経緯	49
4.1.1	ISO 2709, UNISIST RM, UNIMARC そして CCF	49
4.1.2	旧 SIST 02 と SIST 10	55
4.2	各 SIST の関係と特徴	55
4.2.1	各 SIST の関係	55
4.2.2	機械可読形式の特性	56
4.2.3	図書館, 二次情報サービス両用	58
4.2.4	フォーマットフィロソフィー及び内部フォーマット	59
4.3	SIST 03「書誌的情報交換用レコードフォーマット」(外形式)	60
4.3.1	概要と基本的思想	60
4.3.2	国際・国内規格との関係	62
4.3.3	その他	63
4.4	SIST 04「書誌的情報交換用レコードフォーマット」(外形式)	64
4.4.1	基本的思想	64
4.4.2	データ要素の必要度	65
4.4.3	国際性	65
4.4.4	漢字の使用	65
4.4.5	その他	66

4.4.6 大要 .....	66
4.5 SIST 10「書誌データの記述」 .....	70
4.5.1 基準の性格 .....	70
4.5.2 基本思想 .....	71
4.5.3 基本的条件 .....	72
4.5.4 記述 .....	73
4.5.5 統制 .....	74
4.5.6 諸問題 .....	74
5. おわりに .....	76
第2部	
SIST 01 抄録作成 .....	83
1. 適用範囲 .....	83
2. 用語の意味 .....	83
3. 抄録の要件 .....	84
4. 抄録の書き方 .....	84
5. 原記事の種類による抄録の特徴 .....	85
参考 抄録例 .....	87
解説 .....	91
SIST 02 参照文献の書き方 .....	95
1. 適用範囲 .....	100
2. 用語の意味 .....	100
3. 通則 .....	102
4. 書誌要素の記述 .....	105
5. 資料種類別記述例と必要度指定 .....	113
解説 .....	126
SIST 03 書誌的情報交換用レコードフォーマット（外形式） .....	131

1. 適用範囲 .....	135
2. 関連規格 .....	135
3. 用語の意味 .....	135
4. レコードの構造 .....	137
解説 .....	141
SIST 04 書誌的情報交換用レコードフォーマット (内形式) .....	145
1. 適用範囲 .....	150
2. 用語の意味 .....	150
3. ファイルの構成 .....	151
4. 書誌要素の内容指示識別 .....	156
解説 .....	169
参考 .....	180
SIST 05 雑誌名の略記 .....	211
1. 適用範囲 .....	216
2. 用語の意味 .....	216
3. 総則 .....	217
4. 和文誌名の略記の方法 .....	217
5. 欧文誌名の略記の方法 .....	221
参考 ISDS 誌名略記法リストの一部 .....	227
解説 .....	228
SIST 06 機関名の表記 .....	231
1. 適用範囲 .....	235
2. 用語の意味 .....	235
3. 通則 .....	236
4. 日本の機関名の表記法 .....	236
5. 日本の機関名の外国語表記法 .....	236
6. 外国の機関名の表記法 .....	239

参考 ISDS 誌名略記法リストの一部	242
解説	243
SIST 07 学術雑誌の構成とその要素	247
1. 適用範囲	252
2. 用語の意味	252
3. 雑誌の構成と記載事項	253
4. 記載要領	255
5. その他	258
付図	260
解説	265
SIST 08 学術論文の構成とその要素	271
1. 適用範囲	275
2. 用語の意味	275
3. 学術論文の要件	276
4. 論文の構成要素	277
5. 構成要素の記載要領	277
解説	280
付図	284
参考	287
SIST 09 科学技術レポートの様式	293
1. 適用範囲	298
2. 用語の意味	298
3. レポートの構成要素とその記載事項	299
4. 表紙, 標題紙, ドキュメントシート, 奥付の記載事項と記載要領	301
5. 前部, 本体部, 後部の記載事項と記載要領	305
6. 1冊子1論文以外の形式によるレポート及び同一テーマで発行 される一連のレポートの構成要素と記載事項及び記載要領の留意事項	307

付表 .....	310
付図 .....	311
解説 .....	315
SIST 10 書誌データの記述 .....	319
1. 適用範囲 .....	323
2. 用語の意味 .....	323
3. 通則 .....	324
4. データ要素の記述 .....	328
解説 .....	334
索引 .....	337

